

Recipe

千里金蘭大学 情報処理教育センター

Renovation from
Educational Center of Information Processing
for Evolution

特別寄稿

ヒューマンスキルと情報スキル

現代社会学科 柳瀬 優二

6月8日で情報処理教育センターは15年目を迎える。1996年6月8日に、佐藤記念講堂でプラハ放送交響楽団の演奏会の後、情報処理教育ネットワーク開設披露会が行われた。

前年にWindows95が発売され、インターネットのブラウザであるNetscapeが使われ始め、インターネットがブームになり始めた時代であった。センターでは、97年4月に「キャンパスネット利用ハンドブック」を発行し、入学時に60回ものネットガイダンスを実施した。当時は、大学における情報教育が始まったばかり時期であり、関西教育界では注目を集めたことが思い出される。

さて、今年の4月にアップル社から多目的スレート端末iPad（アイパッド）が米国で発売され、1ヶ月に100万台売れたことが報道された。ご存知のように、アップル社はMac、iBook、iPod、iPhoneと革新的でスマートな製品開発で知られる企業である。日本でも、iPadの予約殺到の報道がされ、1ヶ月遅れで5/28に発売された。この製品は、どこでもインターネットを通して本格的に電子書籍が読める端末であり、昨年発売されたアマゾンの「キンドル2」やソニーの「リーダー」が競合製品である。

電子書籍は、グーテンベルグが発明した活版印刷術に匹敵する技術がようやく出現してきたのである。1993年頃からインターネットが商用化され、当時、「インターネットはどこでも印刷機」と呼ばれていた。また、「今後は、ペーパーレスの時代が来る」と叫ばれたが、実際は企業や家庭にはプリンターと紙が溢れたのである。

この電子書籍時代の始まりは、音楽業界がレコードからCDそしてインターネットストアからのダウンロードする変化に伴い、業界の変革が起きたと同様な変革が、出版業界や教育界にも起こることが予想される。若い人たちの活躍の場が広がることを期待したい。

もう一つの産業変化に、2000年以降の「サービス・サイエンス」がある。先進国ではGDPの8割、日本では7割が第3次産業と区分されるサービス業が占めている。これまでの日本では、自動車や家電の輸出産業を中心に、製造業の生産性向上が図られてきた。一方、第3次産業である銀行やコンビニなどの業界では情報投資が積極的に行われてきたが、接客などの従業員能力を中心とするサービス業の生産性向上や品質向上は十分ではなかった。

最近好調な企業であるマクドナルド、ファーストリテーリング（ユニクロ）、ABCマート、ニトリなどのサービス業では、最新の情報技術の導入と社員教育訓練によるヒューマンテクノロジーを組み合わせた科学的なマネジメントを目指す「サービス・サイエンス」が行われている。

最後に、本学の学生諸君は、各学科の専門教育の修得と、教養教育分野であるヒューマンスキルと情報スキルを修得して、社会で活躍するための基礎スキルを身に付けてほしい。そのための一翼を、15年目を迎えた情報処理教育センターが担ってくれることを期待する。



第2号

ディレクターズ・チェア

第1回 決定的な差

情報処理教育センター長 中野由章



今回から、情報処理教育関係のお話を「ディレクターズ・チェア」というタイトルでお伝えしたい。

柳瀬先生の記事の中にも出てくる"iPad"を発売日に購入した。僕は"Apple II"や"Lisa"の頃からのAppleユーザだ。

そう言っても、学生諸君にはちんぷんかんぷんな昔話かも知れない。Lisaはその後、Macintosh(Mac)へとその設計思想を伝えて行く。Macから分岐した先にあるのが、iPodやiPadだ。因みに、iMacもiPod shuffleも僕は発売日に購入している。僕がなぜ、Windows PCではなく、MacをはじめとするApple製品を支持するのか。まずは、MacとWindows PCのカタログを比べて欲しい。性能的な違いは殆どないはずだ。いや、寧ろ、Windows PCの方が優れているかも知れない。その上、世の中で使われているパソコンの大半がWindows PCだということを考えると、そこで敢えてMacを選択するという理由は見当たらない。しかし、僕はMacを選ぶ。その理由は「カタログでは表せない使い易さ」だ。

例えば、魅力的な異性がいたとする。その人の魅力は何だろう。あなたにとっては大きな魅力でも、それを誰もが納得するような客観的な説明をできるだろうか。動物園のサル山を見ると、どのサルも同じような顔をしているように感じる。サルから見れば、人間も(服や髪型の違いはあっても)同じように見えるのではないか。また、車は日産がいいとかホンダがいいとか言って拘る人が少なくない。どの車にも、タイヤがあり、エンジンがあり、ハンドルがあり、アクセルがあり、ブレーキがある。僕は時々レンタカーを使うが、どのメーカーの車でも戸惑わず運転できる。つまり、基本的な違いはないのだ。その違いは、ごく僅かしかない。

しかし、人間にしても、車にしても、そしてMacとWindows PCにしても、その「ごく僅かな差」が決定的な差なのだ。就職活動がんばっている学生諸君、採否はたぶんごく僅かな差で決まるのではないかと僕は思っている。このごく僅かな差が決定的な差だということを意識して欲しい。

さて、話をiPadに戻そう。僕は出張に出ることが多く、飛行機や列車をよく利用する。常にノートPCを持ち歩かねば仕事にならない。とは言え、出張先や移動中は、大学や自宅のように没頭するほどPCを使うわけではない。また、持ち運びを考えると、いくら軽いとは言っても、やはりノートPCは重いし、嵩張る。その点、iPadは僕にとっては魅力的なステーションナリだ。出張先で必要なことは、プレゼンテーション、メールの送受信、Webページの閲覧、ちょっとした文書作成程度である。この程度ならiPadで充分だ。iPadは画面が大きいいため、一般のキーボードと全く同じキー間隔のキーボードを画面の下半分に表示させることができるので、両手でタッチタイピングをすることも可能だ。重さは700g程度で、厚さは大学ノート並みなので、鞆に入れても全く負担にならない。

iPadでできないことはないと言っても過言ではない。ビデオや音楽の再生、ゲームなどは言うまでもなく、プレゼンテーション、ワープロ、表計算などのオフィス系アプリもノートPCのそれに迫る高機能だ。こうなると、最早iPadとノートPCに機能的な差は殆どないと言えるだろう。しかし、iPadとノートPCでは、その活用シーンが明確に違う。本格的な仕事(コンピューティング)をしようと思えば、それがiPadで可能だとしても、やはりノートPCを選択すべきである。無理にiPadを使っても生産性は上がらないだろう。iPadはノートPCの代わりに使うべきものではないのだ。

しかし、僕の前述したようなステーションナリな使い方にはこの上なく便利だ。今までは、ノートPCしか選択肢がなかったが、iPadの登場により、選択肢が増えたと同時にその活用領域が拡大した。パソコンと言えば据え置きデスクトップPCしかなかった頃に持ち運び可能なノートPCが登場して仕事のやり方が劇的に変わった。目的に応じた適切な選択肢が増えるということは、単に利便性が増すだけではなく、今までには想像すらできなかったような世界を切り拓いてくれる。iPadの登場により、我々の生活様式が一変するのではないかと予感させられる。

【 スタッフ紹介 】

システムエンジニア 改井 勝利

本号より合流することになりました改井（かい）といいます。週に2日（火・金）の非常勤スタッフで、普段はサーバー室の機器の安定稼働のためにサーバー室に籠っています。

また学内のパソコンに関するトラブルで高度な不具合があった場合は、その復旧作業もしています。

なのでお目にかかることが少ないと思いますが、パソコンに関して分からないことがあればセンターにお越しいただければ、なんでもお答えしますので気兼ねなく来てくださいね。

ちなみに、プログラムも得意なのでソフトウェアを作りたい！というアクティブな方も大歓迎です（^-）

cs.kinranの歩き方

第1回 迷惑メールフィルタの保守とメールの転送設定

cs.kinranの使い方について、連載して解説します。
今回は、メールの基本的な設定と保守についてです。



迷惑メールフィルタの保守

cs.kinranでは、強力な迷惑メールフィルタが稼働しています。このフィルタはものすごく賢いのですが、少なくとも週に1回はユーザが次の作業を行い、しっかり保守してやる必要があります。

1. 「迷惑メール」というラベルを選択して下さい。「迷惑メール」というラベルが表示されていない時は、「他 * 個のラベル▼」を選択すれば表示されます。
2. 誤って紛れ込んでいる正当なメールがあればそれを選択し、[迷惑メールを解除]ボタンを押して下さい。何もなければ、3.と4.の作業は不要です。
3. 迷惑メールだけが残った状態にして、「すべて」を選択して下さい。
4. [完全に削除]ボタンを押して「迷惑メール」フォルダを空にして下さい。

転送設定

ケータイなどへcs.kinranメールを転送したい時は、次のようにして下さい。

1. メール画面の右上にある「設定」を選択して下さい。
2. 「メール転送と POP/IMAP」を選択して下さい。
3. 「○受信メールのコピーを」の○を選択し、後ろの欄に転送したいメールアドレスを入力して下さい。

学内掲示版もご覧ください。
<http://prism.kinran.ac.jp/~kinran/gakunaiindex.asp>

最新の情報を掲載しています。

千里金蘭大学 情報処理教育センター

大阪府吹田市藤白台5-25-1

電話 06 (6872) 7772

FAX 06 (6872) 7704

Email: ecip@cs.kinran.ac.jp

